## (記入例)

## 工事請負契約書



注文者	介護_	太郎	(以下、甲という) と
請負者	有限会	会社 姫路	8野建築 (以下、乙という)とは
この契約	<b>り書により</b> ク	↑護保険・	市助成制度を利用した工事の契約を締結する。
1.	工事名		住宅改造工事(対象者:介護 太郎様)
2.	工事場所		姫路市安田四丁目1番地 コーポ安田401号
3.	工事内容		別紙見積書・図面の通り
			(令和○年4月1日の最終案)
4.	工事期間	着手	令和 ○ 年 5 月 2 日
		完成	○ 年 5 月 10 日
5.	請負金額	金	495,000円
		うち、	消費税額 <u>45,000円</u> <b>支払い総額は、</b>
6.	支払方法	甲に	は請負代金を次のように乙に支払う。 <b>請負金額と同一になる。</b>
		Z 0.	)契約成立のとき 金 <u>0 円</u>
		完成	战引き渡しのとき 金 <u>495,000円</u>
7.	引渡時期	完成	成の日から <u>5</u> 日以内

## (記入例)

- 8. 工事内容の変更等により、請負代金又は工期の変更が生じた場合は、双方協議して定める。
- 9. 乙は工事に支障を及ぼす天候の不良あるいは天災その他乙の怠慢にあらざる事由により、工事期間内に工事を完成する事ができない場合は、遅延なく甲にその理由を申し述べ、 工事期間の延長を求めることが出来る。
- 10. 乙は工事物件の引き渡し迄は自己の費用を以て契約の目的物工事材料その他工事の施工に関する損害並に第三者に対する損害の防止に必要な処置をしなければならない。
- 11. この契約に定めていない事項は、必要に応じ双方協議して定め、甲と乙は互に対等 な立場で協力して信義を守り、誠実にこの契約を履行する。
- 12. 当事者間に紛争が生じたときは、双方の承認する第三者を選んでその解決を依頼するか、または建設業法に定める建設工事紛争審査会の斡旋または調停によって解決を図る。

以上、この契約の証として本書2通を作成し、各自署名又は記名押印のうえ各1通を保有する。

## 令和 ○ 年 1 月 23 日

甲(注文者)	住所 _	姫路市安田4丁目1番地 コーポ安田401号
	氏名 _	介護 太郎
乙(請負者)	住所 _	姫路市安田5丁目10番地 代姫
	氏名 _	有限会社 姫路野建築 代表者 姫路野 建郎 (代 姫 表 野 連 東 東